

図書館だより

No.2

2022年6月
丸子中央小学校図書館

梅雨の季節は雨が^{あめ}多く、外で遊^{あそ}べなくてつまらない気持^{きもち}ちになってしまいがちです。そんなとき^{しつない}は室内で楽しめるようにたくさん本^{ほん}を借りて、たくさん読^よみましょう。今年度から7月にも読書^{どくしょ}旬^{じゆんかん}間^{けいかく}を計画^{けいかく}しました。読書^{どくしょ}を楽し^{たの}むきっかけ^{たの}にしてみてください。

・読書旬間のお知らせ

期間：7月4日（月）～7月15日（金）

期間中は授業^{じゆぎやう}のときだけじゃなく、
休^{やす}み時間^{じかん}も積極^{せつぎよくてき}的に図書館^{としよかん}を利用^{りよう}しよう！

期間中は毎日三冊貸^かし出し^{おこな}を行います。普段読^よまないような本^{ほん}でも積極^{せつぎよくてき}的に借りて^かみましょう。また、図書委員^{としよいいん}がそれぞれおすす^{おすす}め本^{ほん}のポスター^{さくせい}を作成^{としよかんまえ}します。図書館前^{としよかんまえ}の掲^{けいじばん}示^は板^だに貼^{よてい}り出す予定^{ほん}なので、本^{ほん}を選^{えら}ぶとき^{さんこう}の参考^{さんこう}にしてみてください。

・図書館からのおねがい

6月・7月はとても雨^{あめ}が多い季節^{おお}です。豪雨^{きせつ}といっ^{ごうう}て、いきなりたくさん^{あめ}の雨^{あめ}がザーッと^{あめ}ふってくることもあります。図書館^{としよかん}から借り^かてい^{ほん}った本^{ほん}をぬ^{すこ}らさないために、少し^{すこ}気^きをつ^きけて持ち運^{もち}び^{はこ}してもらえ^{もらえ}るとうれしいです。

帰^{かえ}るときにたくさん雨^{あめ}がふ^ひっている日は、かさ^{かさ}を差^さしてもランドセル^{らんとせる}や図書袋^{としよぶくろ}はぬれて^ぬてしま^まいます。無理^{むり}に図書袋^{としよぶくろ}を持ち帰^{かえ}らず、教室^{きやうしつ}においていきま^{くるま}しょう。（車^{くるま}やバス^{バス}で帰^{かえ}る人は大^{だい}丈^{じやう}夫^ぶです）

*ぬれてしまった本^{ほん}を本^{ほん}だ^{もと}に^{ほん}戻^{もど}すと、本^{ほん}がカビ^{かび}てしま^まいます。大雨^{おほあめ}がふ^ふったあ^あとは図書袋^{としよぶくろ}や中身^{なかみ}の本^{ほん}がぬ^ぬれていないか、必^{かな}ず確^{かく}認^{にん}してか^{かえ}ら返^{かえ}すようにしま^ましょう。

読書感想文コンクールのお知らせ

☆読書感想文コンクールには三つの参加の仕方があります。

- ①長野県課題読書（学年ごと決まった本で感想文を書く）
- ②全国課題読書（学年ごと決まった本で感想文を書く）
- ③自由読書（自分の読みたい本で感想文を書く）

課題図書は学校の図書館にあります。コーナーを作ってならべてあるので、探さなくてもすぐにわかります。どんな本があるのかは、図書館の中や廊下にお知らせがはつてあるので、ぜひ見てください。

1, 2年生は原稿用紙2まい以内（800字以内）、3年生以上は3枚以内（1200字以内）です。文字数いっぱいまで書きましょう。書けた人は担任の先生に渡してください。

令和4年度 課題図書の紹介

低学年向き（1・2年生）

ヘレーじいさんのうた 肥田美代子／作

むかしのブーツの民話。小さな国のある村に住むヘレーじいさんという気のいいおじいさんの、夏の日のおはなしです。

中学年向き（3・4年生）

うまれて そだつ ニコラ・ティビス／作

すべての生きものは、うまれてそだつ。植物も、動物も、そして人間も。でも、どうやって？ わたしたちはみんな、「設計書」をもっている！

高学年向き（5・6年生）

崖の下の魔法使い 吉野万里子／作

ミケが訪れた石造りの家には魔法使いが住んでいて、子どもの思い出をあずかるといふ。ミケは魔法使いに思い出をあずけようとするが……。

ここで紹介されているほかに、おもしろい本がたくさんあります。ぜひ、課題図書のコーナーを探して見てください。